



パステルアートを楽しむ親子とボランティア(あべのボランティア活動センターにて)

- ① **特集 1** 居場所づくり「ありのままの自分でいて」  
あべの不登校児・軽度発達障がい児支援グループ「スペースゆう」
- ③ 市・区ボランティア・市民活動センター運営委員長会を開催
- ⑤ 厚生労働大臣表彰 受賞!! 布と針でボランティア～手づくりグループ「つどい」
- ⑦ **特集 2** 今こそ、地域を結ぶ交流会(住之江区)
- ⑨ 情報マーケット  
ボランティア募集、イベント・セミナー・講座情報、助成金などの情報
- ⑬ 海外から日本へ 大阪の高校に学ぶ若者たち vol.18

# ありのままの自分でいて

あべの不登校児・軽度発達障がい児支援グループ「スペースゆう」

ありのままの自分で居られる所、ホッと安心できる所、楽しい気分になれる所……。そんな場所を子どもたちに提供する活動を続けているボランティアグループがあります。

子どもが安心できる

居場所づくりを

子どもの中には、なかなか学校になじめない、友だちと上手く付き合えない、放課後をどう過ごせばいいかわからない、そんな子どもたちがいます。安心して楽しく、そして自分らしく過ごせる居場所があつたらいいな。



子どものペースに合わせた関わりを続けています

もっとありのままの自分で居られる場所をつくりたいとの思いから、2010（平成22）年10月、阿倍野区内にボランティアグループ「スペースゆう」が誕生しました。不登校児や軽度発達障がい児を支援するとともに、保護者の負担が少しでも軽くなればと、親の会なども開いています。



不安や気になることも気軽に相談できます

## きっかけは社会福祉協議会のボランティア講座

現在は、グループの代表を務める中室良子さんはじめ、6人の女性ボランティアによって活動していて、元教師や子どもとの関わりの経験が豊富なメンバーがいるのが特徴です。8年前にボランティアグループと阿倍野区社会福祉協議会が開催し

た「こころのボランティア養成講座」を受講したメンバーの中で、一人ひとりの子どもを大切に、安心して過ごせる居場所をつくりたいと思いついた有志が集まり、ボランティアグループ「スペースゆう」を立ち上げました。最初は区社会福祉協議会の職員のアドバイスを受けながら、フリースクールなどを訪れました。

「一口に学校に行かない」と言っても、その理由は様々です。スタッフ全員が子どもたち一人ひとりに寄り添い、今のままの自分でいいよと受け入れられることで、自然と信頼関係が生まれます」と中室さんは話します。

今年1月からは毎週2回、水曜日はあべのボランティア活動センターで、金曜日には桃ヶ池公園市民活動センターで、近隣の小・中・高校生を対象に居場所づくりを続けています。

取材に訪れたこの日は、わくわく工房が開かれ、子どもたちは自分のペースでパステルアートを楽しみました。

## 親のホッとひろば 「おしゃべり会」

毎月、第2土曜日には、親のホッとひろば「おしゃべり会」が開かれています。ここでは同じような不安や悩みをもつ家族や当事者が、打ち解けて話し合ったり、支援の情報などを交換したりしています。



広々とした、あべのボランティア活動センターにて(阿倍野区社会福祉協議会内)

カウンセリングやスクールソーシャルワーカーも加わり、具体例を通して、より専門的なアドバイスも行われています。親の気持ちも楽になることが、子どもたちにも良い影響を与えるのではないかと考えています。

## 子どもの自立を ゆっくりと見守る

「最近、あの子、来なくなっちゃったね」とスタッフで話をしていたところ、保護者から学校に通い始めましたと連絡があったそうです。「部屋に入ってくる子どもの顔つきも少し変わり、自信が出てきた様子だと聞き嬉しくなった」とメンバーの平田綾さんは目を細めます。また、植松一恵さんは「不登校の子どもたちを学校に戻すことだけが目的ではありません。人とのコミュニケーションを通して、社会参加ができる力を身につけることが大事です」と話します。

以前「スペースゆう」に来ていた子どもから、大学進学を決め、新たな人生の一步を踏み出したとの報告がありました。「学校には行かなかったけれど、自分で自分の進む道を見つけ歩んでくれた。それが本当に嬉しかった」。メンバーは子どもたちも自立していく姿をゆっくりと見守っています。



「スペースゆう」のメンバー  
前列左から 平田 綾さん 中室良子さん 植松一恵さん  
後列左から 二宮史恵さん 西井明子さん 中村豊子さん

## 地域や学校、 行政との連携を密に

春にはお花見やうどん作り、夏には流しそうめんやバーベキュー大会と様々なイベントを企画しています。1月には「スペースゆうの屋台村」が開かれ、スーパードールすくいや綿菓子などの7つのコーナーを子ども

たちが楽しくまわり、地域との交流が行われました。大きなイベントでは、ボランティアや以前に「スペースゆう」に通った子どもたちも来て手伝っています。

最近では不登校児や発達障がい児などへの理解が進んで来ましたが、簡単に解決できる問題ではありません。今後世の中の意識を変えていくために地域や学校、行政との連携が更に必要だとメンバーは感じています。代表の中室さんは「これからも地域との交流を図り、参加者の皆さんがホッとできる、安心と信頼の居場所づくりを目指します」と力強く話しました。ときどき、記者、竹内 薫・古川繁美

あべの不登校児・  
軽度発達障がい児支援グループ  
「スペースゆう」  
〒545-0012  
阿倍野区桃ヶ池町1-13-4  
桃ヶ池公園市民活動センター2階第1研修室  
TEL 06-6628-1129  
HP [http://www.geocities.jp/freespace\\_u/](http://www.geocities.jp/freespace_u/)  
E-mail [freespace\\_u@yahoo.co.jp](mailto:freespace_u@yahoo.co.jp)

# これからのボランティア・市民活動センターを語る

## 市・区ボランティア・市民活動センター運営委員長会を開催

大阪市内では、2012(平成24)年4月から順次、ボランティア・市民活動センター(以下、ボラセン)を開設しています。それにも

ない、ボランティア・市民活動団体やNPO、企業や学識経験者などの多様なメンバーによって構成されるボランティア・市民活動センター運営委員会(以下、運営委員会)が開催され、より住民に近い視

点での事業展開やボランティア・市民活動の充実を図っています。

### あらゆる分野のボランティア・市民活動が手をつなぐ

昨年12月、市・区ボラセンの運営委員長会を開催。各区の運営委員長と区社会福祉協議会職員、約50人が集まり、活動報告や情報交換を行いました。

はじめに、大阪市ボランティア・市民活動センター上野谷加代子所長から「ボランティアセンターが目指すところ」として基調講義があり、「助けられ上手、助け上手」による地域社会づくりが、センターの基盤となること、持続可能な社会をつくるためには、あらゆる分野のボランティア・市民活動が手をつなぐことが大切であると強調しました。

### 運営委員会の主体的な関わりが広がりを生む

活動報告では、西淀川区の柏木宏運営委員長、東淀川区の原田多



区ボラセンの取組みを報告する柏木委員長(左)と原田委員長(右)



企業、NPOなどによるボランティア活動も報告されました

美子運営委員長から取組みを報告。西淀川区では、ボランティア活動の間口を広げるために、地元企業にアンケートをとり、社会貢献活動に関心のある企業や団体を中心に異業種交流会「にしよどリンク」を開催してきました。運営委員会「にしよどリンク」や、登録ボランティアグループの集まり「ボラ

センGo!」に主体的に参加することで活動が広がり、ボランティアと運営委員の還流が生まれてきました。

東淀川区では、毎月、運営委員会を開催。「東淀川区が好きだから」を合言葉に顔の見える関係を継続的につくっています。もともとボラセンのことを知ってほしいと様々なイベントも企画してきました。施設内にボランティアセンターを開設したばかりの社会福祉法人を会場にして運営委員会を開催するなど、委員自ら外へ出て、地域を活性化するために積極的な交流を図っています。

また、11月12日には、新たに「中央区ボランティア・市民活動センター」がオープンし、区民が気軽に集える「ば」として新たな一歩を踏み出しました。

これらの各区ボラセンの動きを受け、区内の宝である人材(「人財」)に参画してもらうことが、ボラセン活性化のポイントで、今後も主体的に話し合える場をつくっていかうと確認して締めくくりました。

※各区ボラセンの情報は、裏表紙に掲載

# 共生のまちづくりからボランティア活動を考える ～重度障がいの人たちとともに～

西宮市社会福祉協議会が運営する、重度障がい者の地域活動拠点である「青葉園」を中心とした、障がいがある人々による社会参加の実践活動から、市民やボランティア、障がい当事者による地域共生社会づくりを考えます。



清水 明彦さん

- 日時** 平成30年3月14日(水)午後1時30分～午後4時30分
- 会場** 阿倍野市民学習センター講堂  
(阿倍野区阿倍野筋3-10-1-300 あべのベルタ3階)
- 対象** 主に大阪市内においてボランティア・市民活動に携わる人、各区ボランティア・市民活動センター運営委員、区社会福祉協議会の職員など
- 講師** 社会福祉法人西宮市社会福祉協議会 常務理事 清水明彦さん
- 定員** 150人(先着順)
- 申込み** 3月7日(水)までに、大阪市ボランティア・市民活動センターにお申込みください  
P.14参照

## 大阪市ボランティア活動振興基金 「平成30年度 助成事業説明会・交流会」 を開催します

大阪市ボランティア活動振興基金は、大阪市内の福祉ボランティア活動がより充実したものになるよう、支援するための基金です。新しい活動に取り組むための資金を求めている、事業を広げたいなど、基金に関心のある団体の皆様、ぜひご参加ください。



- 日時** 平成30年2月27日(火)  
1回目 午後1時30分～5時(事業報告会・説明会・交流会)  
2回目 午後6時30分～8時(説明会のみ)
- 場所** 大阪市立社会福祉センター1階 第7会議室
- 内容** 助成内容、申請方法の説明  
1回目のみ、過去に基金の交付を受けた団体からの事業報告会と交流会を行います
- 対象** 福祉ボランティア活動を行う非営利活動目的の団体等、本助成金の申請対象団体
- 定員** 各回40人(先着順)
- 申込み** 大阪市ボランティア・市民活動センター  
(担当:西村・畑野)P.14参照

## 大阪市社会福祉協議会 地域福祉シンポジウム

### 身近な地域で 気づく・つなぐ・話しあう ～住民ができること・福祉専門職の役割～

一人ひとりの安心とつながりある暮らしのために、住民ができること、福祉専門職の役割について、身近なところで困りごとに「気づく」、本人と適切な支援先を「つなぐ」、課題や思いを「話しあう」というポイントから考えます。

平成30年2月27日(火) 午後1時30分～4時  
[開場 午後1時]

- 会場** 浪速区民センター ホール(浪速区稲荷2丁目4番3号)
- 対象** テーマに関心のある市民・関係者など  
(定員200人/事前申込制・先着順)
- 申込期日** 2月21日(定員に達するまで延長あり)

**【第1部】基調講演** 花園大学 社会福祉学部  
教授 川島ゆり子さん



#### 【第2部】実践報告・パネルディスカッション

- 港区から〈多様な担い手による見守りネットワークづくり〉  
港区社会福祉協議会 地域支援担当副主幹 堀 健一郎 さん  
地域見守りコーディネーター、見守り協力事業者など
- 東住吉区から 〈つどいの場を通じた見守り・つながりづくり〉  
社会福祉法人ふれあい共生会 矢田地域包括支援センター 吉田 健二 さん  
長居東住宅 すみれ会ボランティア 清水 勝子 さん
- コーディネーター:花園大学 社会福祉学部 教授 川島ゆり子さん

【申込方法】ホームページ内参加申込フォーム、メール、FAX、電話にて受付  
※参加票の送付はありません。定員を超えた場合は個別に連絡します。  
申込み・問合せ先/  
社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 (担当:地域福祉課)  
TEL:06-6765-5606 FAX:06-6765-5607  
E-mail: fukusi@osaka-sishakyo.jp  
HP: https://www.osaka-sishakyo.jp/



厚生労働大臣表彰 受賞!!

# 布と針でボランティア

手づくりグループ「つどい」



素材をみながら相談するボランティア

一枚の布を広げ「これはエプロンにちょうど良さそうね」と生地素材や色や柄を吟味するボランティアの女性たち。和やかな雰囲気の中、ミシンに向かい、アイロンをかけた後、針に糸を通したりとそれぞれに手を動かします。手づくりグループ「つどい」は、1988(昭和63)年11月に会を発足後、福島区社会福祉協議会の登録ボランティアグループとして第2、4火曜日に活動を続けています。昨年11月、これまでの長きに渡るボランティア活動の功績が認められ、厚生労働大臣表彰を受賞しました。

長年、継続的な福祉分野等のボランティア功労者に対して贈られる厚生労働大臣表彰。平成29年度、大阪でこの賞を受賞したボランティアグループを紹介します。



大谷区長(上段右から2番目)から表彰状が贈呈されました

「みんな布と針を持つのが好きで、新作のアイデアを出し、交流していると楽しいです。手作りしたもので喜んでもらえる達成感があります」と代表の松島洋子さん。松島さんは、もともと趣味で洋裁の経験がありましたが、グループで活動するようになり、先輩からたくさんの技術を教わりました。メンバーはここに集い、活動を通してボランティア精神を育んできました。

に加工)やバザーに出品する用品などを作製しています。他のボランティアグループからの依頼で楽器の収納袋や、舞台衣装を作製。区イベント「あいあいまつり」では、ベストやチュニック、帽子やカバンなど衣料品が人気です。

生業護生主  
活所の作  
業使用す  
る用品  
る布とな  
履の草  
料の材  
ひも状

**【お問合せ】**

福島区ボランティア・市民活動センター  
(担当 三浦) TEL.06-6454-4553  
※現在、メンバー募集中。見学可

第2弾企画 ●交流・参加型セミナー ●希望者に見学会あり(先着順・人数限定)

## 食

# でつながるフェスタおおさか

食を通じたこどもの支援、居場所づくりに関心のある人なら、誰でも参加できます。情報交換をしながら、取り組みの活性化・地域定着につなげるきっかけにしませんか?

日時	3月9日(金)午後1時~5時30分 3月10日(土)午前9時30分~午後現地解散
会場	にしなり隣保館 スマイルゆ~とあい(西成区出城2丁目5-9)
アクセス	JR大阪環状線「今宮」駅から徒歩10分 地下鉄四つ橋線「花園町」駅2番出口から徒歩15分
参加費	3月9日(金)500円(午後6時から交流会の参加希望者はプラス3,000円)、3月10日(土)1,000円(昼食代込み)
定員	80人(先着順)



昨年11月に第1弾「食でつながるフェスタおおさか」を開催

**【1日目】行政・学校・企業向けプログラム**

**【2日目】実践者向けプログラム**

**「こども食堂・こどもの居場所を支援する仕組みづくりを考えよう!」**

事例報告 鳥取市中央権福祉センター 副所長 川口寿弘さん、高知県社会福祉協議会 権利擁護センター 所長 間 章さん、にしなりプレバークプロジェクト 事務局長 横田弘美さん

**シンポジウム**

- ①課題提起  
一般社団法人全国食支援活動協力会 専務理事 平野 寛治さん
- ②社会福祉施設の居場所づくり  
みおつくし福祉会 母子生活支援施設 東さくら園 施設長 廣瀬みどりさん
- ③企業の社会貢献活動  
大阪市ボランティア・市民活動センター 瀧辺隆之さん
- ④大阪としての方向性  
大阪市役所こども青少年局企画部経理・企画課 課長代理 高木隆介さん  
コメンテーター 関西学院大学 名誉教授 牧里毎治さん  
コーディネーター 大阪市ボランティア・市民活動センター 副所長 脇坂博史さん

**「こどもの居場所に来て・見て・知って」実践報告と見学会**

- 9:30~ 講演  
大阪府子ども家庭サポーター 辻田起子さん  
実践者報告  
大阪・奈良のこども食堂・こどもの居場所の取り組みを報告  
交流しながら昼食休憩
- 13:30~ 活動見学会  
にしなり☆こども食堂、東さくら園、大阪自瀧館、他

**申込み・問合せ**

食でつながるフェスタおおさか実行委員会事務局 一般社団法人 全国食支援活動協力会  
TEL:03-5426-2547 FAX:03-5426-2548 Email infomow@mow.jp  
東京都世田谷区上用賀6-19-21 HP http://www.mow.jp/ 申込フォームからお申込みください

# ボランティア活動総合補償制度のご案内

(引受保険会社：三井住友海上火災保険株式会社)

大阪市ボランティア・市民活動センターと、  
各区ボランティア・市民活動センター／ボランティアビューローでご加入いただけます。

ボランティア活動保険 (団体単位で加入)				ボランティア・市民活動行事保険 (行事単位で加入)						
補償概要		ボランティアがボランティア活動中に、 ①偶然な事故によってケガをした場合の「傷害保険」、②第三者の身体や財物に損害を与えた場合の「賠償責任保険」		補償概要		ボランティア団体や各種の市民団体が主催する行事の参加中に、①参加者が偶然な事故によってケガをした場合の「傷害保険」、②主催者が第三者の身体や財物に損害を与えた場合の「賠償責任保険」の2つの制度がセットされています。				
加入対象		無償活動であること(交通費実費等は除く)活動のための会議や往復途上も含む 自助活動は補償対象外		加入対象		ボランティア団体や市民団体が主催する行事(スポーツ団体や自助団体も含む) ※氏名・住所・電話番号を記入した名簿の備え付けが必要です。				
保険期間		毎年4月1日から翌年3月31日まで (中途加入は受付日の翌日から)		保険期間		行事期間中 (開催日前日までに受付が必要)				
補償内容		Aプラン	Bプラン	Cプラン (天災担保)	補償内容		I型(宿泊なし)	II型(宿泊あり)		
傷害 保険 部分	死亡保険金	死亡・ 後遺障害 保険金額 1,420万円	死亡・ 後遺障害 保険金額 2,090万円	死亡・ 後遺障害 保険金額 1,660万円	傷害 保険 部分	死亡保険金	500万円	400万円		
	後遺障害 保険金					後遺障害 保険金	20～500万円	16～400万円		
	入院 保険金	6,500円 (日額)	11,000円 (日額)	6,500円 (日額)		入院保険金	3,000円(日額)			
	手術 保険金	入院保険金日額に手術の 種類に応じた倍率を乗じた額				手術 保険金	入院保険金日額に手術の 種類に応じた倍率を乗じた額			
	通院 保険金	2,500円 (日額)	5,000円 (日額)	3,000円 (日額)		通院保険金	2,000円(日額)			
賠償 責任 部分	対人 対物 共通	1事故につき5億円(限度額) 免責金額なし		賠償 責任 部分	対人	1人あたり 最高1億円 1事故あたり 最高2億円	対物	1事故あたり 最高500万円		
	年間保険料 (1人)	300円	500円		600円	保険料 (1人)	I型		II型	
				A区分	30円		1泊2日	227円	4泊5日	340円
				B区分	134円		2泊3日	279円	5泊6日	348円
				C区分	262円	3泊4日	287円	6泊7日	356円	

※このほか、非営利・有償活動団体保険、移送中事故傷害保険もあります。

## ●お問合せ先

制度運営

大阪市ボランティア・市民活動センター

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター1F

TEL.06-6765-4041 FAX.06-6765-5618

取扱代理店

各種損害保険・生命保険取扱 島本保険事務所

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4-1-3 大阪センタービル2階(伊藤忠ビル)

TEL.06-6252-4520 FAX.06-6245-4686

# 今こそ、地域を結ぶ 交流会

住之江区では、平成25年度から年3回の頻度で交流会を開催しています。今回のテーマ「子どもの居場所・子ども食堂」について区内4事例の紹介のあと、グループワークで参加団体の強みを活かした協働の在り方を話合いました。

## 第2回 企業・NPO・学校・地域交流会

### NPOも地域も子ども食堂

12月20日すみのえ舞昆ホールで「第2回企業・NPO・学校・地域交流会」が開催され、住之江区の地域社会をもっと盛りあげたいと多様な約100人が集まりました。住之江区まちづくりセンターのスーパーバイザーで、りそな総合研究所リーナルビジネス部長 藤原明さんがコーディネーターを務め、住之江区長西原昇さんをはじめ行政職員も多く参加しました。

はじめに、日曜日から木曜日に子どもから高齢者まで、一汁三菜メニューを安価で食べることが出来る「Hug Cafe」はぐ食堂」を運営するNPO法人すみのえ育代表理事伊達美寿保さんから発表がありました。

毎週水曜日の「こどもじかん」では、おこづかいの使い方講座やMy箸づくりなど地域のNPOや企業と積極的に交流しています。いろんな大人との出会いが、子どもたちの将来の仕事の選択の幅を広げることにつながると参加者へ協力を訴えました。

次に、さざんか加賀屋協議会民生委員長 丸尾耕一さんから、月2回、区内のコミュニティ農園、北加賀屋みんなのうえんで行う「加賀屋ニコニコ食堂」の開催頻

毎回100人近い参加者が集まります

度を増やすためには、場所と担い手の確保が必要との話がありました。続いて、さざんか平林協議会副会長 佐野悦子さんから、月2回、平林福祉会館で実施する「ひらこや」で使用する教材や、長期休暇中などの余暇活動の充実を求めていること、最後に安立連合地域活動協議会のネットワーク推進委員の池田順子さんからは、誰でも気軽に立ち寄れる拠点づくり「高齢者の居場所づくり」と親子食堂」を来年開設に向けて模索中との発表がありました。大人の愛情を感じてほしい、心の貧困を失くし、将来の希望もてる地



NPO法人すみのえ育 代表理事 伊達美寿保さん(左)と意見交換する地域住民

域を作りたいとそれぞれの想いを語りました。

### 団体の垣根を越えて

後半のグループワークでは、「農園で地産地消の食材を確保する」、「学生ボランティアの関わり」、「ネットで情報発信」、「職業体験」などキーワードが飛び交いました。交流会に参加していたハルオ株式会社 川本祥吾さんは「参加してすごく良かった。具体的に何が出来るのがわかってきた」と意欲的。

交流会から生まれた協働事例集や、交流会から派生した「地域活動応援サークル」の案内、「地域を元気にするビジネスプランコンテスト」の募集要項が配られるなど住之江区のまちづくりへの本気度はかなり高め。みんなで顔を合わせて話し合えば、アイデアが生み出されて、今まで考えつかなかったこと、出来なかったことが出来るかもしれない。地域を元気にするヒントがここに凝縮されています。

ときどき記者

廣瀬朋美

問合せ

住之江区まちづくりセンター  
(運営主体:住之江区社会福祉協議会)  
住之江区御崎3丁目1番17号  
TEL/06-6654-5017  
E-mail info@sumimachi.jp

# 中小企業が地域のパイプ役に

住之江区内の企業やNPO、地域が交流会で、課題を共有し、それぞれの団体の強み、知恵を出し合い生み出された協働事例は40を超えています。その中から、地域の子どもと出会い、本業を活かした社会貢献活動に取組む企業を紹介します。

## パイプパズルに再利用

住之江区にある創業62年の設備会社。株式会社一二三工業所は、主に小中学校や病院などの給排水衛生工事や空調設備工事を行っています。同社3代目の代表取締役

一二健夫さんは「目立つ仕事ではないけど、住民の暮らしを支えています。人と人をつなげるパイプの役割ができれば」と地域貢献活動に積極的です。また住之江区社会福祉協議会住之江区まちづくりセンター等が主催する



パイプパズルを通して子どもたちと交流しています

企業・NPO・学校・地域交流会に参加し、区内の多様な団体との出会いから刺激を受けています。昨年「地域の子どもたちに仕事のおもしろさや職業観などを伝えたい」と配管工事で余った廃材を再利用し、いくつかのパイプをつなぎ形を作るパイプパズルのワークショップを始めました。カチッと音がなり、くっつけたり離したり何度も繰り返して遊ぶことができます。



株式会社一二三工業所  
代表取締役 一二健夫さん

## 縁の下の力もち

このパイプパズルを提案した職員は、彼自身が母子家庭で育ち、子ども支援の活動に関心がありました。そこで同区内の子どもから高齢者までの居場所づくりをするNPO法人すみのえ育が運営する「はぐ食堂」のこともじかんに出張し、パイプパズルを通じて子どもたちとの交流が始まりました。この縁から、子どもたちが安心して食事できるようにと、衛生的な3層式のシンクの取り付け工事を無償で行いました。

今年には区内小学校を訪問して同ワークショップの開催を予定。活躍の場が広がっています。さらに、昨年12月には、企業と福祉作業所がコラボして新たな商品を生産する「福祉未来価値創造大賞2017」で企業マスコットキャラクター「ひふみん」



市内の福祉作業所と協働で「ひふみん」エコタワシを作成

のエコタワシが大阪府知事大賞に輝きました。「目の前で喜んでくれる子どもたちの姿を見るとみんなの仕事のモチベーションが上がります」と一二さん。日本の企業全体の99.7%が中小企業といわれています。(※)先代から地域に根付き、住民の暮らしを支えている中小企業が、地域の子どもたちと出会い、子どもたちに水の大切さ、身近な大人が生き生きと働く姿を伝えることに意義を感じています。

※2017年版中小企業白書(経済産業省)参考

ボランティア募集、イベント・セミナー情報いっぱい!

# 情報マーケット

Information Market  
「参加してみたい!」と思ったら、  
内容について聞いてみたいことがあれば、  
各団体まで直接「コンボを見て」とお問い合わせください。



ボランティア  
募集などの情報



イベント・セミナー  
講座などの情報



その他、助成金  
などの情報

## 2ヶ月に1回、情報誌「ウォロ」の発送を一緒にしませんか?

### 社会福祉法人 大阪ボランティア協会

<http://www.osakavol.org/>



情報誌「ウォロ」の発送作業(宛名シール貼り、封入など)をお手伝いしていただける人を募集しています。ボランティアが初めての人も、1日だけ、数時間だけの短時間でも大歓迎!どなたでもできる簡単な作業で、年代・性別不問です。2ヶ月に1回、楽しく気軽にはじめてみませんか?

**日 程** 3/4(日)午前10時～午後4時予定(終了次第解散)  
※途中参加、途中退出可能です その後は、偶数月の下旬を予定  
**場 所** 大阪ボランティア協会事務所 市民活動スクエア「CANVAS谷町」  
(中央区谷町2-2-20 2F)  
**人数・条件** ■10人程度 動きやすい服装でお越しください  
**申込方法** 電話・Eメールにて

**お問合せ先**▶ TEL/06-6809-4901 FAX/06-6809-4902  
Eメール abe@osakavol.org (担当:阿部)

## 第2回 全員集合!ボラセンまつり

### 平野区社会福祉協議会/平野区ボランティア・市民活動センター

<http://hirano-kushakyo.or.jp>



ボランティア・市民活動をとおしてつながろう! ステージパフォーマンス、展示、フードコーナー、ワークショップ、動物ふれあいコーナー、東北応援グッズ販売など盛りだくさんです!皆さんお気軽にご参加ください!

**日 程** 3/17(土) 午前11時～午後3時  
**場 所** 大阪市立平野区民ホール・平野野堂公園(平野区平野南1-2-7)  
**人数・条件** ■どなたでも 入場無料  
※イベントの当日ボランティアも募集しています 詳しくはHPをご確認ください  
受付:クリーンスタッフ・自転車整理:案内・着ぐるみなど(締切:2/28(水))

**申込方法** 申込不要 入退場自由

**お問合せ先**▶ TEL/06-6795-2525 FAX/06-6795-2929  
Eメール nico-nico.c@3sweb.ne.jp (担当:小谷)

## 第9回 ふらっと楽しむ“すみよし”ボランティアスタッフ募集!

### 住吉区社会福祉協議会

<http://www.sumiyoshi-wel.net>



区内の福祉施設やボランティア団体などが一堂に集結!親子3世代で遊べて、学べる地域交流イベントを開催します。楽しくお手伝いいただけるボランティアを募集しています。

**日 程** 3/16(金)午後1時30分～4時(前日準備)  
3/17(土)午前11時～午後4時  
**場 所** 大阪市立住吉区民センター 大ホール・小ホール(住吉区南住吉3-15-56)  
**人数・条件** ■5人程度  
一緒にイベントを盛り上げていただける人ならどなたでも

**申込方法** 電話・FAX・Eメールにて

**お問合せ先**▶ TEL/06-6607-8181 FAX/06-6692-8813  
Eメール c.w@sumiyoshiwel.or.jp (担当:杉山)

## 「時空想のぶた汁ピクニック」ボランティア募集!

### ひらの地域生活支援センター「時空想jigusaw」

<http://www.j-pal.or.jp/kanji-jigsaw.html>



障がいのある人もない人も、みんなで一緒にピクニック気分を味わいませんか? みんなでぶた汁を作って食べましょう! いろいろな人と触れ合いながら、ピクニックのお手伝いをお願いします。

**日 程** 3/31(土)午前9時～午後4時 ※事前説明会(3/24(土)午後6時～)  
**場 所** 久宝寺緑地(八尾市西久宝寺323)

**人数・条件** ■10人程度 一緒に楽しんでくださる人ならどなたでも 初めての人も大歓迎! 参加費:300円 交通費は実費支給(上限1,000円まで)

**申込方法** 電話・FAXにて

**お問合せ先**▶ TEL/06-6793-4355 FAX/06-6793-4363 (担当:田淵)

## 2018年度「クラスサポート ボランティア」説明会 開催

### YMCA学院高等学校

<http://www.ymcagakuin.ac.jp>



多様な不登校経験を持つ生徒ひとり一人を理解し、寄り添い、サポートして下さるボランティアを募集しています。まずは、ボランティア説明会にご参加ください。(活動内容)配慮のいる生徒のケアや講師補助、授業外での学習サポート、体験学習などのグループ担当、生徒と一緒に昼食を食べるなど

**日 程** 3/19(月) ①午前10時30分～11時30分 ②午後4時～5時  
※都合の悪い場合は応相談

**場 所** YMCA学院高等学校 夕陽丘校舎(天王寺区生玉寺町1-3)

**人数・条件** ■10人 18歳以上で生徒たちを理解し、受けとめようとする人  
※授業の専門的知識は不要です

**申込方法** 電話・Eメールにて ※住所・氏名・年齢・連絡先・希望の参加時間をお知らせください

**お問合せ先**▶ TEL/06-6779-5690  
Eメール hsinfo@osakaymca.org

## 放課後スペースVIVA!ボランティア募集!

### 放課後スペースVIVA! 宿題カフェ運営委員会

<https://www.facebook.com/viva.syukudai.cafe/>



様々な課題を抱えた子どもたちの居場所づくりを行っています。子どもたちの宿題を見たり、宿題が終わった後にいっぱい遊んだりするボランティアを募集しています。まずは子どもたちに会いに来てください!

**日 程** 平日(月～金曜日) 午後3時～7時 ※月1回程度からご参加できます  
**場 所** 放課後スペースVIVA!  
(東淀川区東淡路1-5-51 ショッピングタウンエバーレ地下階)

**人数・条件** ■どなたでも応募可能ですが、小学校の宿題程度を教えることができればありがたいです(高校生・大学生歓迎!)

**申込方法** 電話・Eメールにて

**お問合せ先**▶ TEL/0120-939-070  
Eメール viva.higashiyodogawa@gmail.com

## 「第22回 なにわ人形芝居フェスティバル」ボランティアスタッフ募集!

### なにわ人形芝居フェスティバル運営委員会事務局

<https://isshinji.net/ningyoufes/>



桜咲くお寺や神社で、人形劇をはじめ、模擬店や路上パフォーマンスを楽しめる天王寺の地域イベントです。スタンプラリーの受付などを、お手伝いいただけるボランティアさんを募集します。

**日 程** 4/1(日)午前9時～午後4時  
**場 所** 一心寺シアター倶楽(天王寺区逢坂2-6-13 B1階)に集合  
活動場所は一心寺～下寺町(天王寺区)周辺のお寺や劇場になります

**人数・条件** ■定員:70人程度 終了参加できる人(年齢・性別・経験は問わず)  
昼食(弁当)を支給

**申込方法** 電話・Eメールにて ※住所・氏名・年齢・連絡先・学生または一般をお知らせください  
学生にはボランティア証明書を発行します

**お問合せ先**▶ TEL/06-6774-2877 FAX/06-6774-4003  
Eメール ningyoufes@isshinji.net (担当:堀上)



◀クリスマス会の様子

## Voice

ここでは、過去に  
“情報マーケット”で掲載した  
団体の声をご紹介します！

団体名 **にしなりプレーパークプロジェクト**  
<https://www.jyagapi-park.com>



活動内容についておしえてください。



公園で禁止されているボール遊びや水遊び、道具を使つての木工作などの「遊び場」、ゴロゴロ寝転んで本を読んだり、おしゃべりする「たまり場」、学校の宿題をサポートしたり、2020年から小学校で必修になるプログラミングを体験する「まなび場」など、3つの機能がある「居場所づくり」を行っています。



ボランティアが参加したことで良かったことをおしえてください。



子どもたちのかかわりや、触れ合う頻度が増えました。子どもたちが安心して遊べるよう見守り、得意とする事をおしえてもらったり、「子どもたちが主役」の居場所づくりにご協力いただいております。



「情報マーケット」に掲載した反響は？



実際に活動に参加されたボランティアさんは、現在3人です。今後も多くの皆さんにご参加いただければと思います。

## 「にしなりジャガピーパーク」ボランティア募集!

にしなりプレーパークプロジェクト 土日祝 単 継 🌱

子どもにとって遊びは生きることそのものです。おもう存分遊び、のびのび学び、自由に過ごす。ひとりひとりが、それぞれのペースで「自分」を大切にできる。そんな子ども時代を大切にしたい、子どもの施設です。

日程 2月:18(日)、25(日)  
 3月:4(日)、11(日)、18(日)、24(土)、25(日)、26(月)  
 各日午前10時～午後5時30分

場所 もと津守小学校・幼稚園内(西成区津守3-1-66)

人数・条件 ■18歳以上 健康な人、子ども好きな人、気の長い人など  
 子どもたちと遊びながら見守りができる人  
 ※数時間の参加でも大歓迎!

申込方法 電話・FAX・Eメールにて

お問合せ先▶ TEL・FAX/06-7165-4030  
 Eメール jyagapar@baycom.zaq.ne.jp

## パソコン教室の講師ボランティア募集中!

特定非営利活動法人 MAMIE(マミー) 土日祝 単 継 🌱  
<http://mamie.jp/>

主に聴覚障がいのある小・中・高校生を対象にしたパソコン教室にて、講師として子どもたちにご指導いただけるボランティアを募集しています。

日程 土・日曜日 午後1時～5時30分  
 ※活動時間についてはご相談ください 毎週でなくても構いません

場所 MAMIE(マミー)事務所(淀川区西中島3-20-8 新和ビル902号)

人数・条件 ■Windows/パソコンやワード・エクセルの操作に、ある程度熟練している人  
 交通費支給(ただし、交通費が高額になる場合、お断りする場合がございます)

申込方法 電話・FAX・Eメールにて

お問合せ先▶ TEL・FAX/06-6885-4141 Eメール mamie@mamie.jp  
 ※電話が繋がらないときは、FAXまたはE-mailをご利用ください

## 訪日外国人ボランティアガイド募集

関西伝統工芸品ボランティアガイド協会(SGG関西) 平日 土日祝 単 継 🌱  
<https://kadeko.jimdo.com>

私たちはガイドを通じて、世界中に沢山の親しい友人を作りたいと考えています。大阪市内で楽しくガイドをしてみませんか?

日程 依頼人のリクエストに合わせて(平日・土日祝 午前10時～午後5時の時間帯で)  
 ※応募者の都合に合わせて活動できます

場所 大阪市内全域(一部他府県も含む)

人数・条件 ■募集人数:20人 18歳以上の男女 国籍不問  
 参加費用:入会金(1,000円)・年会費(3,000円)  
 外国語で日常会話ができる人(資格等は不問)  
 ※スペイン語・イタリア語・フランス語できる人、大歓迎

申込方法 Eメールにて ※その後、面接を行い、参加を決定します

お問合せ先▶ TEL/090-8208-8356  
 Eメール trditional2010@icloud.com (担当:中野)

## 一緒に梅田を綺麗にしよう!!

東通りを楽しく綺麗にする会 土日祝 単 継 🌱

お掃除というのは掃くだけで沢山のの人に喜んでいただける、一番簡単にできる「思いやり」です。人の多い場所をお掃除すると、効果も大きくなります。是非一緒に大阪を綺麗にしていきましょう!!

日程 毎週日曜日 午前6時30分～8時 ※雨天決行(アーケード有り)

場所 カラオケ ビックエコー 阪急東通り店前(北区堂山町5-6 起世ビル)に集合  
 ※ホワイトアウトめだM-6出口すぐ

人数・条件 ■どなたでも 汚れてもよい服装でご参加ください

申込方法 Eメールにて ※ホウキとチリトリをご持参頂ける場合は申込の必要は無し

お問合せ先▶ TEL/090-9051-3193  
 Eメール cleanup.hes@gmail.com (担当:谷)

## 点字ブロックルート調査のボランティア募集

視覚障害者の単独白杖歩行外出を応援する会 土日祝 単 継 🌱

視覚障がい者が、いつでも自由に一人で外出できるように、目的地までの点字ブロックのルート进行调查、その情報をテキスト化し、インターネット上で公開する活動を行っています。一緒にルート調査をしていただけるボランティアを募集しています。(平成29年度「とよなか夢基金」助成事業)

日程 毎月第2土曜日(午前中)

場所 大阪府内(主に大阪市、豊中市)

人数・条件 ■まち歩き好きな人、またはパソコンでテキスト入力ができる人ならどなたでも  
 ※ボランティア保険には団体で加入します 交通費等は支給(上限1,000円まで)

申込方法 電話・Eメールにて ※住所・氏名・連絡先をお知らせください

お問合せ先▶ TEL/090-3827-0103  
 Eメール y\_amakaji@docomo.ne.jp (担当:上級治)

## みやこじま落語会

大阪市都島区社会福祉協議会

<http://www.miyakorin.com>

落語で笑って、冬の寒さを吹き飛ばしましょう!2人の落語家が織りなす世界をお楽しみください!どなたでも参加いただけます。

出演:桂かい枝、桂華紋

日程 2/24(土)午後1時30分~3時30分(開場:午後1時)

場所 大阪市立都島区民センター1階ホール(都島区中野町2-16-25)

人数・条件 ■定員:100人 参加費:無料

申込方法 申込不要(当日先着順)

お問合せ先▶ TEL/06-6929-9500 FAX/06-6929-9504

Eメール [miyvc@miyakorin.com](mailto:miyvc@miyakorin.com) (担当:紙屋)

## 音登夢(おととむ)とわいわいコンサート

一般社団法人 わいわい(家族会)

子どもからお年寄りまで、誰でも参加できるコンサート。みんなでわいわい楽しもう!赤ちゃんがハイハイできるウレタンマット席や車いす席も充実。

※第1部は音登夢アンサンブル(ヴァイオリン・ピアノ・ソプラノ)、第2部は地域の団体によるステージ

日程 2/25(日)午後1時30分~4時

場所 大阪市立東成区民センター2階大ホール(東成区大今里西3-2-17)

人数・条件 ■どなたでも 参加費:無料

申込方法 申込不要にて直接お越しください

お問合せ先▶ TEL・FAX/06-6974-0665

Eメール [harumi.yanagi@gmail.com](mailto:harumi.yanagi@gmail.com) (担当:柳)

## 傾聴ボランティア養成講座

東住吉区ボランティア・市民活動センター

<http://www.higashisumiyoshikusyakyou.or.jp>

地域のなかには、外出の機会や交流が少なくなり、孤独や不安を感じている人がいます。そんな人の思いを聴き、孤立を防ぐ“傾聴ボランティア”として活動してみませんか?

日程 3/5(月)・3/12(月)・3/19(月) 午前10時~正午(全3回)

場所 東住吉区社会福祉協議会(さわやかセンター)(東住吉区田辺2-10-18)

人数・条件 ■定員:20人(多数の場合は抽選) 参加費:無料  
傾聴ボランティア活動をしたい人、関心のある人

申込方法 電話・FAX・来所にて 締切:2/28(水)

お問合せ先▶ TEL/06-6628-2020 FAX/06-6622-8973

Eメール [tiikikatudou@higashisumiyoshikusyakyou.or.jp](mailto:tiikikatudou@higashisumiyoshikusyakyou.or.jp) (担当:井上)

## いつまでも元気に暮らすために ~高齢者のQOL・ADLの維持・向上を目指して~

特定非営利活動法人 心織(こころ)

<https://cocorudog.jimdo.com>

高齢者のQOL・ADLの維持や向上など、ドッグセラピーがもたらす効果を調査、分析し、まとめた報告を行うとともに、今回の検証をふまえ、「動物介在療法」の未来と課題を考えます。

講師:山崎恵子氏(一般社団法人 アニマル・リテラシー総研 代表理事)  
野口裕美氏(理学療法士・作業療法士)

日程 3/21(水・祝) 午前10時30分~正午

場所 大阪市ECO動物海洋専門学校(西区新町1-32-1)

人数・条件 ■定員:50人 参加費:無料

申込方法 FAX・Eメールにて ※住所・氏名・連絡先・会社名・所属などをお知らせください  
定員に達していない場合は、当日参加も可能です

お問合せ先▶ FAX/06-7161-3465 Eメール [cocorudog@gmail.com](mailto:cocorudog@gmail.com)

## 「アンド食堂」運営ボランティア募集

認定NPO法人 Homedoor

<http://www.homedoor.org>

ホームレスの人たちが温かく栄養のある食事をとれるよう、月に1回「アンド食堂」を開催しています。食材の買出し・運搬や、メニューづくり、調理などに関わってくださるボランティアを募集します。

(活動内容)①食材運搬ボランティア  
-食材を提供いただける団体様の倉庫から事務所まで車で運搬  
②調理ボランティア  
-献立を考えたり、調理・配膳の補助

日程 ①不定期(主に平日の午前中) ②第3木曜日 午前10時30分~午後2時

場所 ホット&ハウス(Homedoor事務所)(北区豊崎1-8-11)

人数・条件 ■①自動車の運転ができる人、平日(日中)に活動が可能なお人 毎回1~2人  
②資格不要 各回3人まで

申込方法 電話・FAX・Eメールにて

お問合せ先▶ TEL/06-6147-7018 FAX/06-6147-7019

Eメール [info@homedoor.org](mailto:info@homedoor.org) (担当:東野)

## 意思決定支援の基本的な考え方

特定非営利活動法人 自立支援センター・エポック

<http://npoeepoch.web.fc2.com>

日常で、誰かと一緒に物事を決めるとき、難しさを感じる場面があると思います。自分自身の関わり方を振り返り、何をもって本人の意思決定なのかと一緒に学び理解を深めていきませんか?

講師:北野 誠一氏(おおさか地域生活支援ネットワーク 理事長)

日程 2/25(日)午後4時~午後4時30分

場所 難波市民学習センター 第2研修室(浪速区湊町1-4-1 OCATビル4階)

人数・条件 ■定員:50人程度 参加費:無料

申込方法 電話・FAXにて ※住所・氏名・電話番号をお知らせください(特別な配慮が必要な場合は詳細を)

お問合せ先▶ TEL/06-6756-0807 FAX/06-6756-0801

Eメール [epoch@kki.biglobe.ne.jp](mailto:epoch@kki.biglobe.ne.jp) (担当:竹本)

## 人形劇『アラビアンナイト』(人形劇団むすび座)

特定非営利活動法人 子どもセンターあさひ

<http://www.kodomo-center.org/>

永い年月を経て集められた物語集『アラビアンナイト』。その物語には生き抜くための勇気と知恵があふれています。大型の人形が会場を駆けめぐり、不思議なことが起こる世界へ、一緒に冒険の旅へ出かけよう!

日程 3/4(日)午後2時~3時30分(開場:午後1時30分)

場所 ドーンセンター 7Fホール(中央区大手前1-3-49)

人数・条件 ■参加費:S席/大人2,500円、子ども・学生2,000円  
A席/大人2,000円、子ども・学生1,000円  
※全席指定 参加費は3歳以上必要 当日500円増

申込方法 FAX・Eメールにて  
※行事名・参加者全員の氏名・年齢・住所・電話番号をお知らせください

お問合せ先▶ TEL/06-6951-0055 FAX/06-6951-0056

Eメール [asahi@kodomo-center.org](mailto:asahi@kodomo-center.org)

## フラワーボランティア養成講座 説明会

特定非営利活動法人 フラワーセラピー研究会 大阪地区

<http://wellness.venus.bindcloud.jp>

生涯現役をめざして、花(植物)を楽しみながら、共通の意識を持った仲間とボランティア活動を通して、あなたの生き甲斐、社会貢献の喜びや楽しさを見つけてませんか?

日程 3/20(火)午後1時~3時

場所 大阪市立総合生涯学習センター 第1会議室  
(北区梅田1-2-2-500 大阪駅前第2ビル 5階)

人数・条件 ■定員:20人 参加費:1,500円(ワイルドフラワーの花かご作り体験の材料費)  
※はさみ、持ち帰り袋をご持参ください

申込方法 電話・FAXにて ※住所・氏名・電話番号をお知らせください 締切:3/15(木)

お問合せ先▶ TEL・FAX/06-4977-1425 (担当:金野)

## 第28回 自然観察インストラクター養成講座 ～自然を伝えよう! 身近な人から未来の子どもたちへ～

**公益社団法人 自然環境保全協会**
平日 土日祝

<http://www.nature.or.jp>

自然観察インストラクターは、大阪府内各地での自然観察会のスタッフとして、生き物や植物を観察して、不思議を見つけたり、驚きを共有したりすることで、生命や自然の大切さを伝えます。講座では、自然の見方などの講義と実習、観察会参加体験などの後、受講生自身による一般公開の観察会を企画・開催します。

**日程** 4/8(日)～11/25(日)の土・日・祝および水・木曜日の夜間(全26回)  
**場所** 大阪市立中央区民センター(中央区久太郎町1-2-27)他、野外実習は大阪府下各地  
**人数・条件** ■定員20人(申込先着順) 18歳以上 参加費:29,000円(宿泊費等は別途必要)  
**申込方法** Eメール・はがきにて ※氏名(フリガナ)・性別・年齢・住所・電話番号をお知らせください  
**お問合せ先** ▶ 〒530-0041 北区天神橋1-9-13 ハイム天神橋202号室  
 TEL/06-6242-8720 FAX/06-6881-8103 Eメール inst@nature.or.jp

## うつ病や生きづらさと向き合う心のケア 「生きづらさを感じている自分の心を抱え込まないで」

**一般社団法人 ココロ未来学院**
土日祝

<http://www.kokoro-mirai-gakuin.or.jp>

「働いていて辛い」「心が重くて働けない」等、悩みがある方々の声を聞かせてください。うつ症状のある人や生きづらさを感じている人が互いに悩みを語り合い、今後の社会生活を考える居場所です。

**日程** ①3/24(土) ②4/14(土) ※両日とも午後2時～4時  
**場所** ココロ未来学院(中央区本町1-4-12 NPOビル503)  
**人数・条件** ■定員:8人(各回) 対象:当事者 参加費:200円(資料代)  
**申込方法** FAX・Eメールにて 締切:①3/10(土) ②3/31(土)  
**お問合せ先** ▶ TEL/ 06-4792-8639 FAX/06-7878-3797  
 Eメール info@kokoro-mirai-gakuin.or.jp (担当:颯心)

## 傾聴ボランティア養成講座

**大阪傾聴塾**
平日

<http://keicho.mond.jp>

この養成講座では、対人援助の基本である「他者の理解と共感」を実地で学ぶとともに、「傾聴」によって利用者の意味ある生を支える、専門的なボランティアを養成することを目的としています。

**日程** 4/11～5/23(5/2を除く毎週水曜日 全6回)  
 午前9時30分～午後3時30分  
**場所** 枚方市立総合福祉会館 ラポールひらかた(枚方市新町2-1-35)  
**人数・条件** ■定員:6人 受講料:14,000円(テキスト代、資料、通信、会場費含む)  
**申込方法** 電話・FAXにて  
 ※資料をお送りしますので、必要事項を記入の上、3/14(水)必着で郵送のこと  
**お問合せ先** ▶ TEL/090-2703-2039 FAX/072-809-2235 (担当:宅間)

## 「点訳ボランティア養成講座」受講生募集

**公益社団法人 大阪府鍼灸マッサージ師会**
平日

<http://www.osmk.osaka.jp>

6つの点の組み合わせだけで広がる点字の世界を体験してみませんか! 初心者の方も大歓迎です。

**日程** 4/4～6/6の毎水曜日(全10回) 午後2時～4時  
**場所** 大阪府鍼灸マッサージ師会館3階(阿倍野区昭和町2-10-5)  
**人数・条件** ■大阪府にお住まいの人 定員:20人(申込先着順)  
 参加費:無料 ※但しテキスト代として1,080円(税込)が必要  
**申込方法** 電話・FAX・はがきにて  
**お問合せ先** ▶ 〒545-0011 阿倍野区昭和町2-10-5  
 TEL/06-6624-3332 FAX/06-6624-3337 (担当:小川)

## 地球環境「自然学」講座 受講生募集

**認定NPO法人 シニア自然大学校**
土日祝

<http://www.sizen-daigaku.com/~sizengaku/>

自然との共存共生に関わる生き物の生態に学び、農林水産業等の自然産業が連携する道を、第1線の研究者や実践者と共に探ります。つながりの価値観の今日的意義を共に考えましょう。(日程:4/14～2019年2/23)

**日程** 講演会:月2回(第2・第4土曜日) 午後1時～4時(全20回)  
 自然観察会:4月～1月の間で8回開催(国内外各地)  
**場所** 此花会館3F 梅香殿(此花区西九条5-4-24)  
**人数・条件** ■定員:250人(申込先着順) 受講料:25,000円  
 ※自然観察会には別途、実費が必要  
**申込方法** FAX・Eメール・HPの申込専用フォームにて  
 ※HPより申込書をダウンロードできます 締切:3/17(土)  
**お問合せ先** ▶ TEL・FAX/072-689-3298  
 Eメール sizengaku@sizen-daigaku.com (担当:金高)

## 『不登校・ひきこもりをもつ家族会』参加者募集

**特定非営利活動法人 わかもの国際支援協会**
土日祝

<http://wakamono-isa.com>

不登校、ひきこもり、長期間無職の状態にある若者に、家族がどのように接し、語りかけていくべきかを、経験者の若者を交えて共に考え、実践していく共同学習プログラムを開始します。

**日程** 2/18(日)・3/17(土)・4/21(土)・5/19(土)・6/16(土) 午後2時～3時30分  
**場所** わかもの国際支援協会  
 (中央区平野町1-7-1 堺筋高橋ビル5階 大阪NPOセンター内 B-502)  
**人数・条件** ■定員:10人程度 参加費:1,000円 ※事前相談の上、参加決定します  
 ※日程・場所が変更する場合は事前連絡します  
**申込方法** 電話・Eメールにて  
**お問合せ先** ▶ TEL/070-6504-6867  
 Eメール info@wakamono-isa.com (担当:小柴)



ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしております。どしどしお寄せください。



### 申し込み方法

専用フォームから情報をお寄せください。  
<https://ws.formzu.net/sfgen/S53168917/>

情報求む!

**申込先・問合せ先** 大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室  
 天王寺区東高津町12-10 TEL/06-6765-4041 FAX/06-6765-5618 Eメール ccvic@osakacity-vnet.or.jp (担当:濱辺・荒野・縄)  
 ※本誌の発行日は8月と1月を除く毎月15日です。募集締切は掲載希望号発行月の前々月末日とします。  
 (例:平成30年4月15日発行号(5月号)に掲載希望の場合は2月未まで)

### おことわり

※受付・掲載有無について、編集室からはご連絡しません。※申し込み＝掲載確定ではありません。  
 誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申し込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。

～海外から日本へ～  
**大阪の高校に学ぶ  
 若者たち Vol.18**

season **2**

海外から来日、帰国して学ぶ高校生。  
 複眼的な視野をもつ彼らが  
 毎号1人ずつ登場します。

(協力：NPO法人 おおさかこども多文化センター)

私はジュリアです。イタリアから来ました。去年の9月に日本に私の家族と一緒に来ました。日本語はまだペラペラ話せませんが、毎日勉強しています。

私の趣味はおどろきです。でも、みんなの前だとちょっと恥ずかしいです。バレーボールも好きです。

**プロフィール**

**GIULIA LAGONIGRO**  
 (ジュリア ラゴニグロ) (姉)  
 (イタリア)  
 府立高校1年生  
 好きなこと:  
 ダンス、バレーボール



ジュリア(左)

アレッシア(右)

(チャオ)  
**CIAO**  
 こんにちは!

こんにちは、私の名前はアレッシアです。イタリアから来ました。日本に来て一年になります。日本の学校とイタリアの学校は大変違います。日本の学校はとても楽しいです。でもおもしろい部活動があります。私は裁縫が好きなので、家庭科部に入りました。今、イタリア風のスカートを作っています。完成がとても楽しみです。

**プロフィール**

**ALESSIA LAGONIGRO**  
 (アレッシア ラゴニグロ) (妹)  
 (イタリア)  
 府立高校1年生  
 好きなこと:裁縫、料理

天王寺動物園に  
**ご招待**

**ドリームデイ・アット・ザ・ズー**

障がいのある人とその家族が動物園で楽しいひと時を過ごす「ドリームナイト・アット・ザ・ズー」という活動は、1996年にオランダのロッテルダム動物園で始まりました。今回、天王寺動物園では「ドリームデイ・アット・ザ・ズー」として昼間に開催します。この機会に園内をどうぞごゆっくりお楽しみください。

日時 **2018(平成30)年3月19日(月)**  
 午前10時～午後3時

対象 次のいずれかの手帳をお持ちの人とその家族及び介助者  
 身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳、  
 被爆者健康手帳、戦傷病者手帳

会場 天王寺動物園(天王寺区茶臼山町1-108)

内容 園内見学、動物ガイド(一部エリアで手話通訳あり)、小動物とのふれあいなど

参加方法 大阪市電子申請・オンラインアンケートシステムによる事前申し込み  
**先着500組(1組あたり6人まで申込み可)**  
**申込期間:2月10日(土)～3月3日(土)**

- ※下記をご了承の上、ご応募ください。
- ・当園にはやや急な坂道もありますので介助が必要な人は付き添いが必要です。(てんじばゲート、サバンナエリア)当園では介助の提供はしていません。
- ・当日は報道各社が入る可能性があります。撮影公開の場合もあります。
- ・動物が驚いてしまうので、フラッシュ撮影はご遠慮ください。
- ・動物の体調や天候等により、ご覧いただけない場合もございます。
- ・園内に駐車場はありません。周辺の有料駐車場をご利用ください。

**入園料  
 無料**



〈問合せ〉:天王寺動物園 TEL 06-6771-8401  
 交通アクセス:市営地下鉄御堂筋線・堺筋線「動物園前駅」から徒歩約5分、  
 堺筋線「恵美須町駅」から徒歩約5分、御堂筋線・  
 谷町線「天王寺駅」、JR「天王寺」駅から徒歩約10分

**周辺駐車場**

駐車場名	電話番号	駐車台数	障がい者手帳割引	車いす
天王寺公園 地下駐車場	06-6773-0909	500	あり	利用可

アンケートにご協力ください!

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力を願っています。あなたのご意見や感想をお聞かせください。

応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。  
ア なし イ 1年未満 ウ 1～4年 エ 5～9年 オ 10年以上
2. あると答えた人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
3. これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。  
ア ある イ なし ウ まだ迷っている(その理由も教えてください)
4. 今月号で良かった記事は何ページですか? その理由も教えてください。
5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

③ ①、②の必要事項をFAXかハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。  
※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>

(宛先)

大阪市ボランティア・市民活動センター  
「読者アンケート 情報誌COMVO224号係」まで

(住所は下記参照)

※締め切り 2018年3月10日(消印有効)

※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。  
※お預かりした個人情報、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。



編集後記



今年度、情報誌COMVO(コンボ)では、「居場所づくり」をテーマに特集してきました。もと小学校や消防署の跡地、空地・空家、高架下の広場、お寺や各区のボランティア・市民活動センターなど地域の身近な場を拠点にした居場所づくりが広がっています。

昨年2月のセンター開設30周年記念事業で、上野谷加代子所長は、「居場所は探すものではなく、創るもの(中略)、他者と共生できる自分自身の居場所」の重要性について示しています。

取材を通して、自分が自分で居られること、誰もが役割を見つけられること、そこに集う人たちと共に心地よく過ごせる雰囲気・空間を創りだしているボランティアの存在の大きさを感しました。

COMVOのバックナンバー  
電子BOOK版COMVO  
みてね!



ボランティア・市民活動情報誌  
コンボ  
「COMVO」へ広告募集!

赤字が  
本文 1/5 ページ  
サイズと同じです

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

- 体裁・発行・部数  
B5判 16頁(フルカラー)年10回発行
- 広告申し込み締切  
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申込ください)
- 申込方法  
下記まで問合せください



広告料金(税込)

掲載箇所 スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)
表4 1ページ	234,000円	240×170
表4 1/2ページ	127,500円	117×170
本文 1ページ	156,000円	257×182 240×170
本文 1/2ページ	85,000円	117×170
本文 1/5ページ	38,000円	48×162

※原稿は原寸大の完全原稿(ポジ・MOデータ)で入稿ください。それ以外は別途製版料が必要です。

※掲載ページの指定はできません。

※内容により掲載をお断りする場合があります。

企画・発行

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 ふれあいネットワーク

大阪市ボランティア・市民活動センター

Osaka City Voluntary Action Center

所在地/〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10大阪市立社会福祉センター1F

TEL/ 06-6765-4041 FAX/ 06-6765-5618

E-mail/ocvic@osakacity-vnet.or.jp http://www.osakacity-vnet.or.jp

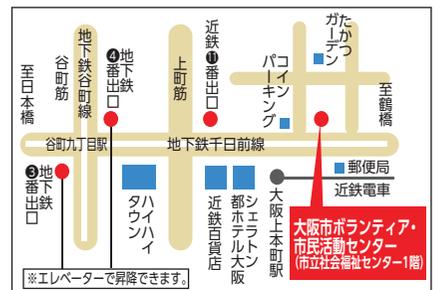
●開館時間:午前9時30分～午後8時30分(月・水・金) 午前9時30分～午後5時(火・木・土)

●休館日:日・祝・国民の休日・年末年始

●発行日:2018年2月15日(8月と1月を除く毎月15日発行)

●発行部数:40,000部 ●制作協力:商工印刷株式会社

●本誌は大阪府共同募金会の助成をいただいています



「COMVO」主な設置・配布場所 ウェブサイトからもチェック可能! <http://comvo.lekumo.biz>

大阪市営地下鉄(新大阪・淀屋橋・本町・なんば・天王寺・なかもず・大日・太子橋今市・天神橋筋六丁目・東梅田・天満橋・谷町九丁目・喜連瓜破・住之江公園・大阪港・堺筋本町・野田阪神・日本橋・天下茶屋・大正・蒲生四丁目・ポートタウン東 各駅)、阪神電車(梅田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区在宅サービスセンター(区社協)、大阪市役所・区役所、区民センター、フレオ大阪、大阪市内の図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟商店街、大阪シティ信用金庫内の店舗など

●スタッフブログ <http://ocvic.blogspot.jp> ●twitter <http://twitter.com/ocvic1998> ●Facebookページ <https://www.facebook.com/ocvic>

森が戻ってきた。  
鳥や虫や動物が戻ってきた。  
みんなに笑顔が、戻ってきた。



再生プロジェクトを行っているバリヤン地区の小学校の児童から贈られた絵。  
「わたしたちを守って!」という動物たちのメッセージをこめて、描いてくれました。

### インドネシア熱帯林の再生プロジェクト

きっかけは、私たちが毎日使っている紙の原料となる木材を少しでも地球に返したいという思い。  
たくさん生き物が暮らす森を取り戻すことで地球温暖化を防ぎ、生物多様性を守ること。  
そして、地元の人々の生活を助けること。  
地元の子どもの明るい笑顔を力にして  
私たちは これからも、未来を育む活動をつづけていきます。



立ちどまらない保険。

**MS&AD 三井住友海上**

三井住友海上火災保険株式会社 [www.ms-ins.com](http://www.ms-ins.com)

## 24区ボランティア・市民活動センター/ボランティアビューロー一覧

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

名 称	所 在 地	電話(06)	FAX(06)
北区ボランティア・市民活動センター	北区神山町15-11	6313-5566	6313-2921
都島区ボランティア・市民活動センター	都島区都島本通3-12-31	6929-9500	6929-9504
福島区ボランティア・市民活動センター	福島区海老江6-2-22	6454-4553	6454-6331
此花区ボランティア・市民活動センター	此花区伝法3-2-27	6462-1224	6462-1984
中央区ボランティア・市民活動センター	中央区上本町西2-5-25	6763-8139	6763-8151
西区ボランティア・市民活動センター	西区新町4-5-14	6539-8075	6539-8073
港区ボランティア・市民活動センター	港区弁天2-15-1	6575-1212	6575-1025
大正区ボランティア・市民活動センター	大正区小林西1-14-3	6555-7575	6555-0687
天王寺区ボランティア・市民活動センター	天王寺区六万休町5-26	6774-3377	6774-3399
浪速区ボランティア・市民活動センター	浪速区難波中3-8-8	6636-6027	6636-6028
西淀川区ボランティア・市民活動センター	西淀川区千舟2-7-7	6478-2941	6478-2945
淀川区ボランティア・市民活動センター	淀川区三国本町2-14-3	6394-2900	6394-2978
東淀川区ボランティア・市民活動センター	東淀川区菅原4-4-37	6370-1630	6370-7330
東成区ボランティア・市民活動センター	東成区大今里南3-11-2	6977-6336	6977-6339
生野区ボランティア・市民活動センター	生野区勝山北3-13-20	6712-3101	6712-3001
旭区ボランティア・市民活動センター	旭区高殿6-16-1	6957-2200	6957-7282
城東区ボランティア・市民活動センター	城東区中央2-11-16	6936-1153	6936-1154
鶴見区ボランティアビューロー	鶴見区諸口5-浜6-12	6913-7070	6913-7676
あべのボランティア活動センター	阿倍野区帝塚山1-3-8	6628-3434	6628-9393
住之江区ボランティアビューロー	住之江区御崎4-6-10	6686-2234	6686-0400
住吉区ボランティア・市民活動センター	住吉区浅香1-8-47	6607-8181	6692-8813
東住吉区ボランティア・市民活動センター	東住吉区田辺2-10-18	6628-2020	6622-8973
平野区ボランティア・市民活動センター	平野区平野東2-1-30	6795-2200	6795-2929
西成区ボランティア・市民活動センター	西成区岸里1-5-20	6656-0080	6656-0083